

ハム子さんは 第三級短縮コースで挑戦

JARDの行う養成課程講習会には、ハム子さんが受講した第四級標準コースと同じように、誰でも受講できる第三級標準コースというのがあるにはあるのですが、何しろ受講時間が39時間とものすごく長いこともあって、実際には行われていません。

これに代わって現在行われているのは、授業時間が6時間と短い、ということは一日で終わる第三級短縮コースというものです。

*

というわけで、ハム子さんは第三級短縮コースを受講することにしました。では、第三級短縮コースについて調べてみることにしましょう。

第三級短縮コースは授業時間は6時間と短いのですが、受講するには条件があります。その条件とは、

4アマの資格を持っていること。

JARDの行う選抜試験(電気通信術)に合格していること。

の二つです。このうち、ハム子さんはすでに4アマの資格を持っていますから、の条件はクリアしています。

*

これでわかるように、第三級短縮コースで3アマの資格を取る場合の最初の難関は、の選抜試験に合格しなければならない...ということです。この選抜試験は誰でも受験できますが、電気通信術の講習をしてくれるわけではないので、自分で勉強しなければなりません。

選抜試験に合格すると選抜試験の行われた月のはじめから数えて1年間有効ですから、4アマの資格を持っていれば、この1年間でしたらいつで

Keyword



JARD, 第三級短縮コース, 選抜試験, 電気通信術, 3 アマ,

4 アマ



も第三級短縮コースを受講できます。

*

このあと挑戦する第三級短縮コースの講習会で勉強することは、第四級標準コースの場合とほとんど同じです。そういう意味では、4アマの講習会のときの講義の内容がまだ頭に残っている間に、なるべく早く3アマに挑戦するのがうまい手です。

*

すでにハム子さんはハム夫さんと一緒に、カセットテープを使用したり、ハム吉さんの指導でモールス符号を順調に覚えつつあります。もう少し練習を重ねて、いよいよ選抜試験に挑戦です。

